



WEB連動リアルタイムオンエアCGシステム

QUMO.2

視聴者の声や旬な話題もリアルタイムに放送。
グラフィカルなCGも自由な演出も、思いのままに。

QUMO 2(クーモ 2)は、WEB向けオーサリングツール Adobe Animate CC (旧称 Adobe Flash) で作成したCG、またはHTML5などで作成したWEBページを、放送用グラフィックスとしてキー情報付HD-SDI信号で出力する、新しいオンエアCGシステムです。

インターネット・クラウドとの親和性に優れ、TwitterやFacebookなどWEB上の様々な情報を取得し、Animateならではのインタラクティブな操作で即座にオンエアに反映します。まるでリアルタイム3DCGシステムのような柔軟な演出が手軽に行えます。インターネット・クラウド時代のとても自由な放送用CGシステムです。



インターネット・クラウドと連携。 リアルタイムで柔軟なCGオンエア。

QUMO 2は、アドビシステムズ株式会社のWEBコンテンツ制作ツール「Adobe Animate CC」で、放送用CGとその送出コントロール画面を自由に作成できる、手軽さと面白さを兼ね備えたこれまでにないリアルタイムCGオンエアシステムです。

WEBとの親和性が高く、HTML5で作成されたWEBページをそのまま放送することや、TwitterやFacebookといったSNSの情報や外部クラウドシステムなど、様々なデータを取得し即座にオンエアすることもできます。バラエティで、報道で、選挙などの特別番組で、視聴者参加型の番組をコンパクトに実現します。

番組の状況に合わせてオンエア中のCGを変更したい、アンケートの数値を集計しリアルタイムに表示させたい、テロップシステムでは間に合わない…様々なニーズに、QUMO 2がお応えします。



Animateでコンテンツ作成。 HTML5のWEBページも放送可能に。

QUMO 2は、Animateで作成したグラフィックを放送用CGとしてHD-SDI信号で出力します。Animateで設定したアルファチャンネルがFILL/KEYとして出力でき、カメラ映像との合成が行えます。

またHTML5で記述されたHTMLファイルのHD-SDI信号出力も、URLを指定するだけで行えます。WEBページ内の内容をそのままオンエアすることができます。透過度も再現し、FILL/KEY出力されます。

WEBプログラミング、コーディングの知識があれば、簡単なスクリプトで複雑なオンエアCGを実現します。コンテンツ作成をWEB制作会社に外注するといったことも可能になります。

*WEBページにより対応できない場合があります。

その場でCGを変更して送出。 リアルタイム3DCGのような柔軟さ。

送出コントロール画面も、CGと同じくAnimateで作成します。必要なボタンを好きな位置に配置し、番組に合わせた画面を自由に作成できます。

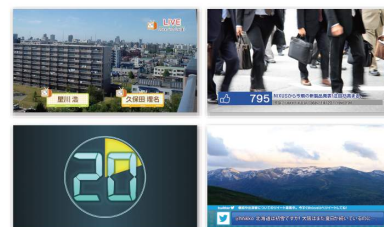
Animateだからこそその表現も可能になります。マウス操作でオンエアしているCGを動かすなど、まるでリアルタイム3DCGシステムのような演出が行えます。



豊富なサンプルコンテンツで、 すぐに放送に使用できます。

QUMO 2には、CGと送出操作画面がセットになったサンプルコンテンツも収録されています。様々な番組で導入したその日からお使いいただける、多彩なラインナップを揃えております。

もちろん、サンプルコンテンツを編集して独自のデザインに作り替えていただくことも可能です。



コンテンツ切り替えも簡単に。

コンテンツの切り替えは、ショートカットキー操作のみでOK。上下キーで放送するコンテンツを選択し、Enterキーを押すだけ。オンエア中でも簡単に行える、使い勝手の良さが魅力です。

例えばアンケート結果を表示していたコンテンツをさっと切り替えてTwitter放送をする、といったことが可能になります。

スタンドアローンでの運用から、 送出機のリモートコントロールも。

QUMO 2は構成もコンパクト。中継先に持ち出し可能なスタンドアローンでの運用が行えます。

さらにローカルネットワーク上で、コントロール端末と送出機の2台構成にも対応。ラック室の機材をコントロール端末から制御できます。運用に合わせた柔軟な対応ができます。

QUMO 2 使用例のご紹介

1 データ放送やアプリでのアンケートやクイズの結果を放送。

データ放送の色ボタンやWEBの投票ページ、スマホのアプリによるアンケートやクイズの投票結果を、リアルタイムで放送に反映。グラフがどんどん伸びていくような演出も行えます。

情報番組でもニュースでも、視聴者の声をストレートに表現できます。



2 タイムスーパーコンテンツで、番組独自の時計表示を。

タイムスーパー用のサンプルコンテンツもご用意しています。タイムスーパーの送出座標やフォント・装飾の指定、時刻が変わるときのエフェクト効果なども設定することができます。

サブにて送出する、今までにない番組オリジナルデザインの時計表示が手軽に実現します。



3 専用ソフトで、Twitter情報を簡単に放送。

TweetConnection2は、Twitter APIからツイートを収集してデータベース管理、シンプルな操作で放送できるTwitter収集・登録ソフトです。

QUMO 2には専用の送出ツールと定型CGが標準で揃っています。ツイートはもちろん、手入力したFAXやメール文、番組からのお知らせやツイート総数のオンエアも可能。一定間隔での自動送出やツイートのストック機能などを備え、Twitter情報を簡単に番組に表示できます。



4 番組の状況に合わせて、生放送ならではのライブ感を演出。

QUMO 2は操作画面上で文字を入力し送出ボタンをクリックするだけで、すぐにCGに反映できます。複数のCGの同時送出もボタンのオンオフだけで実現。外部システムからCSVやXMLデータを受信して、自動で最新の情報に更新することもできます。

例えばショッピング番組で、販売管理システムの在庫状況をリアルタイム表示する、販売状況に合わせてコメントを変更し即座に放送するといった演出が可能です。生放送のライブ感と視聴者との一体感を演出します。



*当カタログに記載の画像はイメージです。実際の画面、製品とは異なります。*記載された内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

*QUMOは北海道日興通信株式会社の登録商標です。*NIXUSは北海道日興通信株式会社の登録商標です。*その他記載された会社名、製品名等は各社の登録商標または、商標です。開発協力:株式会社TBSテレビ

2018.11

NIXUS お問い合わせ先

北海道日興通信株式会社 www.nixus.jp
〒060-0041 北海道札幌市中央区大通東7丁目12-33水野ビル
☎ 011-251-4251 ✉ media@hnikko.co.jp

日興通信株式会社 メディア事業部
〒156-0054 東京都世田谷区桜丘1-2-22 www.nikkotelecom.co.jp
☎ 03-5451-1751 ✉ nixus@nikkotelecom.co.jp